

β-ケトアシル-[アシルキャリアタンパク質] シンターゼ III

Cat. No. EXWM-2122

Lot. No. (See product label)

はじめに

説明 植物や細菌で発生する解離型（またはタイプII）脂肪酸生合成系に関与しています。EC 2.3.1.41（β-ケトアシル-ACP合成酵素I）およびEC 2.3.1.179（β-ケトアシル-ACP合成酵素II）とは対照的に、この酵素はプライマーとしてアシル-ACPではなくCoAチオエステルを特異的に使用します。上記の反応に加えて、この酵素はEC 2.3.1.38、[アシルキャリアープロテイン]S-アセチルトランスフェラーゼの反応も触媒できますが、その程度ははるかに小さいです。この酵素は、直鎖および分岐鎖脂肪酸生合成の両方を開始する役割を担っており、ある生物における基質特異性は、その生物に見られる脂肪酸組成を反映しています。例えば、グラム陽性細菌である肺炎球菌（*Streptococcus pneumoniae*）は、直鎖および分岐鎖（C4-C6）アシル-CoAプライマーの両方を使用できるのに加えて、グラム陰性生物である大腸菌（*Escherichia coli*）は主に短い直鎖アシルCoAを使用し、アセチル-CoAを好みます。

別名 3-オキソアシル:ACP合成酵素III; 3-ケトアシル-アシルキャリアプロテイン合成酵素III; KASIII; KAS III; FabH; β-ケトアシル-アシルキャリアプロテイン合成酵素III; β-ケトアシル-ACP合成酵素III; β-ケトアシル（アシルキャリアプロテイン）合成酵素III; アセチル-CoA:マロニル-[アシルキャリアプロテイン]C-アシルトランスフェラーゼ

製品情報

形態 液体または凍結乾燥粉末

EC番号 EC 2.3.1.180

CAS登録番号 1048646-78-1

反応 アセチルCoA + マロニル-[アシルキャリアタンパク質] = アセトアセチル-[アシルキャリアタンパク質] + CoA + CO₂

備考 このアイテムはカスタム生産が必要で、リードタイムは5~9週間です。ご要望に応じてカスタム生産が可能です。

保管・発送情報

保存方法 短期間は +4 °C で保管してください。長期間保管する場合は -20 °C~-80 °C で保管してください。